

所属	人文科学系	職名	教授	氏名	小林 貢	記載年月日 (和暦)	平成28年6月19日
<b>I 主な教育活動</b>							
<b>I-1 教育実践上の主な業績(過去3年)</b>							
(平成25年度) 本科1年英語補習(テクノコミュニティ, 平成25年4月～平成25年8月, 秋田高専)							
(平成25年度) 国際教養大学准教授 Andrew J. Crofts 先生の本校における「タンパク質工学」に関する英語による授業(物質工学科5年生・生物コース学生対象) (301教室, 平成25年10月2日, 秋田高専)							
(平成26年度)「グローバル人材養成講演会」国際教養大学准教授 Darren J. Ashmore 先生の「人形芝居」に関する英語による講演会(全学科5年生対象) (大講義室, 平成26年6月23日, 秋田高専)							
(平成26年度) 国際教養大学准教授 Andrew J. Crofts 先生の本校における「タンパク質工学」に関する英語による授業(物質工学科5年生・生物コース学生対象) (301教室, 平成26年11月19日, 秋田高専)							
(平成26年度)「英語による英語授業」実施(英語Ⅰ・英語Ⅱ・応用英語Ⅱ) 鶴岡高専教員による英語Ⅱ授業視察(LL教室, 平成26年6月13日, 秋田高専)							
(平成26年度)「英語講義力強化プログラム第1回FD」日本語による授業について(テクノコミュニティ, 平成26年5月23日, 秋田高専) (秋田高専, 高専機構本部, 東京高専, 函館高専, 教員参加)							
(平成26年度)「英語講義力強化プログラム第2回FD」英語による授業について(テクノコミュニティ, 平成26年6月13日, 秋田高専)(秋田高専及び鶴岡高専 教職員参加)							
(平成26年度)「英語講義力強化プログラム第3回FD」各学科代表教員による英語授業発表会(テクノコミュニティ, 平成26年10月7日, 秋田高専)							
(平成26年度)「秋田高専アクティブラーニングFD研修会」ALにおける教授法、指導法、教材開発について(テクノコミュニティ, 平成27年3月19日, 秋田高専)							
(平成27年度)「英語による英語授業」実施(英語Ⅰ・応用英語Ⅱ)							
(平成27年度)「グローバル人材養成講演会」国際教養大学教授 Patrick Dougherty先生の「Describing Japanese Customs in English」に関する英語による講演会 (全学科5年生対象)(大講義室, 平成27年7月22日, 秋田高専)							
(平成27年度)「グローバル人材養成授業」国際教養大学准教授 Andrew J. Crofts 先生の本校における「タンパク質工学」に関する英語による授業 (物質工学科5年生・生物コース学生対象)(301教室, 平成27年11月16日, 秋田高専)							
(平成27年度)「英語講義力強化プログラム第1回FD」日本語による授業について(合併教室, 平成27年7月9日, 秋田高専)							
(平成27年度)「英語講義力強化プログラム第2回FD」英語による授業について(テクノコミュニティ, 平成27年7月14日, 秋田高専)							
(平成27年度)「英語講義力強化プログラム第3回FD」各学科代表教員による英語授業発表会(テクノコミュニティ, 平成27年9月16日, 秋田高専)							
<b>I-2 クラブ指導における主な業績(過去3年)</b>							
(平成26年度) 第50回全国高等学校将棋選手権大会秋田県予選(第42回秋田県高等学校将棋大会) 男子個人戦 準優勝(平成26年5月24日, ジョイナス)							
<b>I-3 その他の該当事項(過去3年)</b>							
(平成25年度) 上級教育士(工学・技術)認定, CompTIA CTT+ CERTIFIED Classroom Trainer 認定, JABEE認定 工学(融合複合・新領域)関連分野審査講習会受講							
(平成27年度) 独立行政法人国立高等専門学校機構 秋田工業高等専門学校 永年勤続表彰受賞							
(平成27年度) Cambridge English, Teaching Knowledge Test, Module1(平成28年3月7日, 仙台) 平成28年4月5日 BAND4認定							
<b>I-4 校務担当(該当年度も含め過去3年)</b>							
(平成26年度) 一般教科長(人文科学系), 総務委員会, 中期目標・計画委員会, 自己点検・評価委員会, 自己点検評価部会, 技術者教育委員会, 人事委員会, 入学者選抜委員会, 環境委員会, 情報セキュリティ管理委員会, テクノ運営委員会, 防災対策委員会, 入学者対策WG, 情報処理運営委員会, 学科長教科長会議, 式典等専門委員会, 情報処理センター専門部会							
(平成27年度) 一般教科長(人文科学系), 総務委員会, 中期目標・中期計画推進委員会, 自己点検・評価専門部会, 自己点検・評価部会, 技術者教育プログラム専門部会, 人事委員会, 入学者選抜委員会, 環境マネジメント専門部会, 情報セキュリティ管理委員会, テクノセンター運営委員会, 防災対策委員会, 情報処理センター運営委員会, 情報処理センター専門部会, 学科長教科長会議, 創立50周年記念事業実行委員会, 創立50周年記念式典等専門委員会, 大型実験機器等管理委員会, ヒト生命倫理委員会							
(平成28年度) 図書館長, 一般教科長(人文科学系), 運営会議, 中期目標・中期計画推進委員会, 自己点検・評価委員会, 「技術者教育プログラム」に関する専門部会, 人事委員会, 入学者選抜委員会, 環境マネジメント専門部会, 情報セキュリティ管理委員会, 防災対策委員会, 広報・地域交流委員会, 図書館運営委員会, 情報処理センター運営委員会, 大型実験機器等管理委員会, ヒト生命倫理委員会							
<b>I-5 担当クラブ等(該当年度も含め過去3年)</b>							
(平成26年度) 囲碁将棋部							
(平成27年度) 囲碁将棋部							
(平成28年度) 囲碁将棋部							
<b>II 主な研究活動(著書・論文等の名称)(過去7年以上, 専攻科様式第5号形式とする)</b>							
著書・論文等の名称	単著 共著	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌 (及び巻号数)等の名称	編者・著者名(共著のみ)			
<b>II-1 (学位論文)</b>							
1. FOOL'S CHANGE(修士論文)	単著	平成14年1月	東北学院大学				
<b>II-2 (著書)</b>							
<b>II-3 (学術論文)</b>							
1. 「国立高専秋田における英語教育の現状と課題」--- 低学年における英語教育に焦点を当てて---	単著	平成13年3月	論文集「高専教育」, 第24号pp.187～192				
2. 秋田高専における文科ゼミナール — 自主性の形成を目指して—	共著	平成11年3月	論文集「高専教育」, 第22号pp. 215～224	佐藤孝, 播磨谷一雄, 年代正孝, 石井卸, 脇野博, 遠藤寿一, 小堂俊孝, 小林貢			

II-4 (研究紀要)				
1.「グローバル人材養成プログラム」実践についての一考察	単著	平成28年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第51号pp. 25～30	
2.「英語教育とe-learning」実践についての一考察Ⅲ -CompTIA CTT+FD, Cooperative Education, Lecture Meetingに関連して-	単著	平成27年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第50号pp. 59～64	
3.「英語教育とe-learning」実践についての一考察Ⅱ -過去・現在・未来における視座から-	単著	平成26年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第49号pp. 56～61	
4.「英語教育とe-learning」実践についての一考察 -過去・現在・未来における視座から-	単著	平成25年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第48号pp. 65～71	
5.「国際的な情報発信のためのe-learningによる人材養成プログラム」に関する Learner Autonomy についての一考察 Ⅲ	単著	平成24年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第47号pp. 91～98	
6.「国際的な情報発信のためのe-learningによる人材養成プログラム」に関する Learner Autonomy についての一考察 Ⅱ	単著	平成23年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第46号pp. 95～101	
7.「国際的な情報発信のためのe-learningによる人材養成プログラム」に関する Learner Autonomy についての一考察	単著	平成22年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第45号pp. 93～98	
8.秋田高専における英語教育とJABEE, e-learning, ESP, EGP	単著	平成21年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第44号pp. 100～106	
9.グローバル時代における国際的な工業技術者の育成を目指したProject - Based Learning	単著	平成18年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第41号pp. 49～55	
10.A New Approach to English Writing - Longum est iter per praecepta, breve et efficax per exempla.-	単著	平成17年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第40号pp. 114～120	
11.秋田高専における教養教育と英語教育に関する一考察	単著	平成16年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第39号pp. 124～130	
12.海外電子メールの英語教育への試み	共著	平成12年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第35号pp. 104～110	小堂俊孝, 小林貢
13.Shakespeare劇における相続	単著	平成10年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第33号pp. 74～82	
14.Shakespeare悲劇における主人公についての一考察	単著	平成9年2月	秋田工業高等専門学校研究紀要, 第32号pp. 97～103	
15.Shakespeare劇における妻と娘	単著	平成7年1月	「東北」, 第29号 pp.1～28	
16.Shakespeare劇における差異と供犠	単著	平成6年1月	「東北」, 第28号 pp.47～79	
17.Shakespeare劇における道化の種類と分析	単著	平成5年1月	「東北」, 第27号 pp.23～58	
II-5 (国際学会等発表) 予稿集, 会議論文集があれば付記のこと				
II-6 (国内学会等発表)				
1.「国際的な情報発信のためのe-learningによる人材養成プログラム」	単著	平成23年8月	平成23年度 全国高専教育フォーラム 教育研究活動発表概要集, pp.423～424	
2.コミュニケーション技術を高める語学教育に関する一考察 ---Vere ac libere loquere,---	単著	平成16年11月	平成16年度 東北地区高等専門学校教員研究会報告書, pp.53～59	
3.高専におけるGoal-Oriented Educationの可能性	単著	平成16年8月	平成16年度高専教育講演論文集, pp.13～16	
4.Students-CenterednessとCAI	共著	平成14年10月	平成14年度 情報処理教育研究会 講演論文集, pp.633 - 636	小林貢, 小堂俊孝
5.Autonomous Learning(自律的学習)とCALL	共著	平成14年8月	情報処理教育研究発表会論文集, 第22号, pp.119～122	小林貢, 小堂俊孝
II-7 (解説・総説)				
1.「高専改革推進経費 国際的な情報発信のためのe-learningによる人材養成プログラム」	単著	平成24年3月	「文部科学時報」平成24年3月10日発行号, pp.50～51	
2.秋田工業高等専門学校における実践的英語コミュニケーション能力の育成のための取り組み	単著	平成21年7月	ALC NetAcademy通信 創刊5周年記念 巻頭連載 英語教育とe-learning活用事例集, pp.116～117	
II-8 (特許)				
II-9 (その他)				
1.インターネット時代における電子辞書の存在意義	単著	平成16年11月	電子辞書通信 NEWS 11月号, p.2	

2.ラーナー・オートノミーとグローバル時代を生きる力となる実践的英語コミュニケーション能力の育成	共著	平成14年10月	TOEIC Newsletter No.80 October, 2002, pp.6-9	石亀希男, 小林真, 小嶋英夫, 菅原隆行
3.実践的英語コミュニケーション能力の育成を目的とする秋田高専英語教育改善プロジェクト	共著	平成14年5月	平成13年度高等専門学校教育改善プロジェクト実施報告書, pp.1-115	小嶋英夫, 小林真, 金子淳, 菅原隆行, 桑本裕二
4.ハリー・ポッターと賢者の図書館	単著	平成14年2月	秋田工業高等専門学校図書館「図書館だより」第26号, p.5	
5.イギリス留学を終えて	単著	平成13年12月	秋田工業高等専門学校「学校だより」, vol.58, p.8	
<b>Ⅲ 学内外の主な競争的資金の獲得(採択されたものに限る)(過去7年)</b>				
(平成21年度) 校長裁量経費(平成21年10月, 個別, 「国際的な情報発信のための e-learning(こよる人材養成プログラム)(平成21年度年度特別教育研究経費(高等専門学校改革推進経費)における採択プロジェクト実施のためのe-learning用サーバーの設置))				
(平成21年度) 創造教育支援経費(平成21年10月, 個別, e-learning, Presentation, Writing Program, TOEIC, 英検, 教養ゼミナールに関連した統合的英語コミュニケーション能力育成プログラム)				
(平成22年度) 創造教育支援経費(平成22年10月, 個別, 「国際的な情報発信のための e-learningによる人材養成プログラム」に関連した実践的英語コミュニケーション能力育成プログラム)				
(平成22年度) 財団法人 理工学振興会 平成23年度教育研究助成金 (平成23年1月, 個別, 研究題目:理工学振興の礎としての英語教育とe-learning)				
(平成23年度) 創造教育支援経費(平成23年10月, 個別, 「全国高専教育フォーラム」発表と「英語補習・英文法・教養教育・e-learning」システム)				
(平成24年度) 創造教育支援経費(平成24年10月, 個別, 「国際的な情報発信のための e-learning による人材養成プログラム」における Cooperative Education 及び「英単語・長文読解・e-learning によるTOEIC・英検 対策システム」)				
(平成25年度) 創造教育支援経費(平成25年10月, 個別, 『「モデルコアカリキュラム」のためのプレゼンテーション演習、「国際教養大学とのCooperative Education」及び「TOEIC・英検 対策システム」』)				
(平成26年度) 創造教育支援経費(平成26年10月, 個別, 『「英語授業講義力強化プログラムFD」,「国際教養大学とのCooperative Education」,「モデルコアカリキュラムのためのプレゼンテーション演習」,「英語による英語の授業」及び「TOEIC・英検対策システム」』)				
(平成27年度) 創造教育支援経費(平成27年10月, 個別, 『グローバル人材養成プログラム』)				
<b>Ⅳ-1 所属学会(記載時)</b>				
(平成28年度)日本英文学会, 日本工学教育協会, 東北工学教育協会				
<b>Ⅳ-2 外部団体からの受賞および表彰(過去7年)</b>				
<b>Ⅴ 担当教科(該当年度を含め過去3年)</b>				
<b>V-1 専攻科(該当年度も含め過去3年)(生産・生産システム専攻, 環境:環境システム専攻)と略記</b>				
(平成26年度) 応用英語Ⅱ(専1生産・環境)				
(平成27年度) 応用英語Ⅱ(専1生産・環境)				
(平成28年度) 応用英語Ⅱ(専1生産・環境), 応用英語Ⅲ(専2生産・環境)				
<b>V-2 本科(該当年度も含め過去3年)(M:機械工学科, E:電気情報工学科, C:物質工学科, B:環境都市工学科)と略記</b>				
(平成26年度) 英語Ⅰ(1M), 英語Ⅱ(2M, 2B), 本科1年英語補習(前期・後期)				
(平成27年度) 英語Ⅰ(1M, 1C), 英語Ⅱ(2M, 2C), 本科1年英語補習(前期・後期)				
(平成28年度) 英語Ⅰ(1M, 1C), 英語Ⅱ(2M, 2C)				